

株式の状況 (平成28年9月30日現在)

発行可能株式総数 320,000,000 株
発行済株式の総数 64,919,379 株
株主数 9,803 名

大株主

株主名	当社への出資状況	
	持株数	出資比率
	千株	%
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	3,754	5.78
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口)	3,106	4.78
みずほ信託銀行株式会社 退職給付信託 東京精密口再信託受託者 資産管理サービス信託銀行株式会社	2,592	3.99
第一生命保険株式会社	2,100	3.23
DMG森精機株式会社	2,000	3.08
株式会社三井住友銀行	1,516	2.33
株式会社北越銀行	1,484	2.28
JP MORGAN CHASE BANK 385632	1,414	2.17
THE BANK OF NEW YORK - JASDECTREATY ACCOUNT	1,183	1.82
ツガミ取引先持株会	1,167	1.79

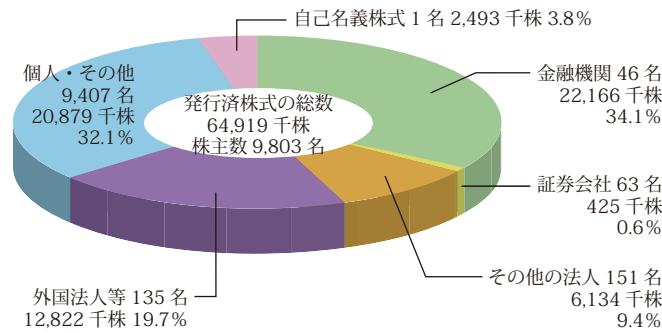
(注) 1. 株数は単位未満を切り捨て、出資比率は小数点第3位以下を切り捨てて表示しております。
2. みずほ信託銀行退職給付信託東京精密口再信託受託者資産管理サービス信託の持株数 2,592 千株は、㈱東京精密が同行に委託した退職給付信託の信託財産であり、その議決権行使の指図権は㈱東京精密が留保しております。
3. 当社は自己株式を 2,493 千株保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。

会社の概要 (平成28年9月30日現在)

商号 株式会社ツガミ
設立 昭和12年3月
本店所在地 東京都中央区日本橋富沢町12番20号
資本金 12,345百万円
従業員数 464名
役員状況 (平成28年10月1日現在)
代表取締役 CEO 西嶋尚生
代表取締役 COO 本間利雄
代表取締役 COO 新嶋敏治
取締役 邊 宰賢
" 唐 東雷
社外取締役 中川威雄
" 西山茂
" 島田邦雄
常勤監査役 早崎敬二
監査役 山田健司
社外監査役 内ヶ崎守邦
" 吉田均
" 寺本秀雄
本社・工場 本社 東京都中央区日本橋富沢町12番20号
長岡工場 新潟県長岡市東蔵王1丁目1番1号
高見工場 新潟県長岡市東高見2丁目1番地2
新潟工場 新潟県新潟市東区桃山町2丁目132番地
営業拠点 東日本営業部・海外統括部 (東京)
中部営業部 (名古屋) 西日本営業部 (大阪)

ツガミグループ 株式会社ツガミマシナリー
株式会社ツガミ総合サービス
津上精密机床 (浙江) 有限公司 [中国]
津上精密机床 (中国) 有限公司 [英領ケイマン諸島]
津上精密机床 (香港) 有限公司 [香港]
浙江品川精密機械有限公司 [中国]
TSUGAMI (THAI) CO., LTD. [タイ]
TSUGAMI EUROPE GmbH [ドイツ]
TSUGAMI KOREA CO., LTD. [韓国]
TSUGAMI PRECISION ENGINEERING INDIA PVT. LTD. [インド]
TSUGAMI TECH SOLUTIONS INDIA PVT. LTD. [インド]
TSUGAMI Universal Pte. Ltd. [シンガポール]

所有者別株式分布状況



(株数は単位未満を四捨五入で、出資比率は小数点第2位以下を切り捨てて表示)

株式メモ

事業年度 4月1日から翌年3月31日
定時株主総会 毎年6月
剰余金の配当の基準 期末配当の基準日は、毎年3月31日
なお、中間配当を実施するときの中間配当の基準日は、毎年9月30日
株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
同事務取扱場所 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
郵便番号 137-8081
東京都江東区東砂七丁目10番11号
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
電話 0120-232-7111(通話料無料)
公告の方法 電子公告により、当社ホームページ(<http://www.tsugami.co.jp/>)に掲載いたします。
なお、やむを得ない事由により、電子公告によることのできない場合は、官報に掲載して行います。
上場金融商品取引所 東京証券取引所

お知らせ

1. 株主さまのご住所・お名前の変更、単元未満株式の買取請求、配当金振込指定などを行う場合の受付窓口は、原則として口座を開設されている証券会社等になります。
郵送物等の発送と返戻、支払期間経過後の配当金に関するご照会および株式事務に関する一般的なお問合せは、三菱UFJ信託銀行株式会社で承ります。
2. 証券会社等の口座ではなく特別口座に記録された株式に関する各種手続きは、三菱UFJ信託銀行株式会社で受付いたします。
3. 特別口座に記録された株式を市場で売却する場合は、特別口座から直接売却することができませんので、証券会社等の口座に振替える必要がございます。

株主の皆様へ

第114期中間報告書 平成28年4月1日～平成28年9月30日



ごあいさつ

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、当社第114期第2四半期の営業概要等につきましてご報告申し上げます。

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、円高の継続により企業収益や設備投資の改善に足踏みが見られ、景気の先行きは不透明な状況となっております。

工作機械業界におきましては、国内市場はものづくり補助金効果があったものの、全般的には低水準で推移しました。海外市場は改善傾向にあった欧州、米国がいずれも減速化に向かい、中国は一部で回復の兆しがあるものの、依然低迷状態が続いております。

このような状況の下、当社グループの当第2四半期連結累計期間の売上高は18,401百万円と前年同期比13.0%の減収となりましたが、営業利益は1,452百万円(同9.9%増)、経常利益は1,057百万円(同24.7%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は730百万円(同7.4%増)といずれも増益となりました。

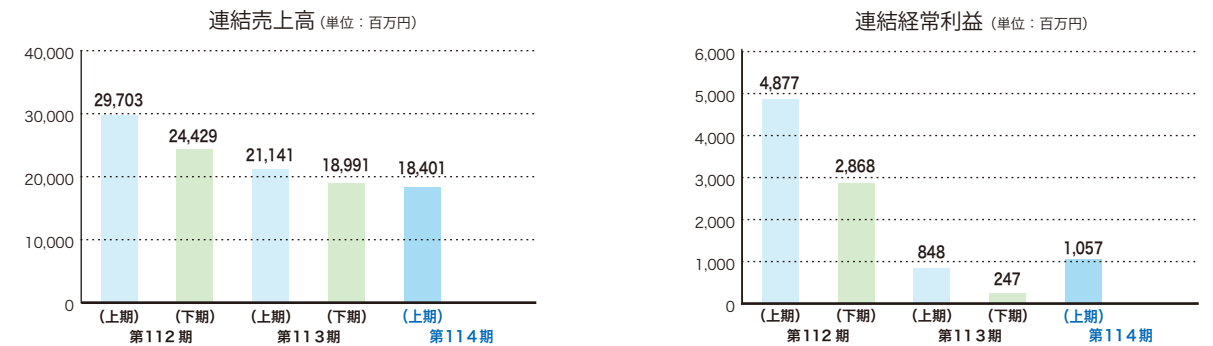
平成29年3月期の中間配当金につきましては、当初予想のとおり1株につき8円とさせていただきます。なお、期末配当金につきましても1株につき8円(中間配当金8円と合わせて年間16円)としております。

株主の皆様におかれましては、今後共より一層のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成28年11月

代表取締役 CEO 西嶋尚生

連結業績の推移



営業成績および財産の状況の推移

区分	第112期		第113期		第114期
	第2四半期(累計)	通期	第2四半期(累計)	通期	第2四半期(累計)
売上高(百万円)	29,703	54,132	21,141	40,132	18,401
経常利益(百万円)	4,877	7,745	848	1,095	1,057
親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	3,405	5,297	679	877	730
1株当たり当期純利益(円)	47.21	74.37	10.05	13.04	11.39
総資産(百万円)	60,942	56,829	56,682	47,859	46,498
純資産(百万円)	35,252	37,279	34,145	32,594	29,858
1株当たり純資産(円)	479.56	522.94	498.15	473.78	464.48

(注) 単位未満を切り捨てて表示しております。

連結財務諸表

◆連結貸借対照表

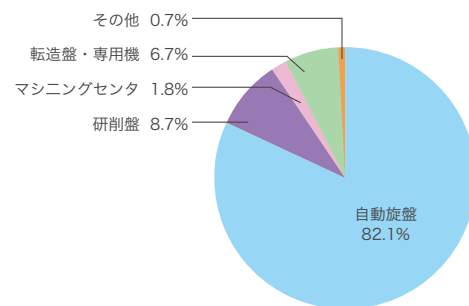
科目	(単位：百万円)	
	当第2四半期 (平成28年9月30日)	前期 (平成28年3月31日)
資産の部		
流動資産	30,298	30,639
現金及び預金	5,966	4,744
受取手形及び売掛金	6,655	5,862
たな卸資産	16,516	18,299
その他	1,159	1,733
固定資産	16,200	17,219
有形固定資産	8,737	9,906
建物・機械装置・運搬具等	8,023	9,192
土地	473	473
その他	240	240
無形固定資産	607	698
投資その他の資産	6,856	6,614
資産合計	46,498	47,859
負債の部		
流動負債	15,279	13,983
支払手形及び買掛金	9,117	5,857
短期借入金	3,890	6,127
未払法人税等	303	267
その他	1,967	1,730
固定負債	1,361	1,281
退職給付に係る負債	704	703
その他	656	578
負債合計	16,640	15,265
純資産の部		
株主資本	27,330	29,045
資本金	12,345	12,345
資本剰余金	485	5,884
利益剰余金	15,848	15,653
自己株式	△1,348	△4,837
その他の包括利益累計額	1,665	2,647
その他有価証券評価差額金	2,103	1,779
為替換算調整勘定	△330	991
退職給付に係る調整累計額	△107	△123
新株予約権	862	900
純資産合計	29,858	32,594
負債純資産合計	46,498	47,859

◆連結損益計算書

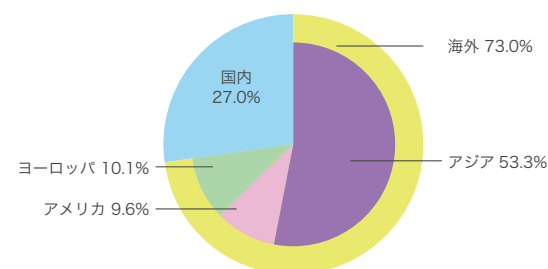
科目	(単位：百万円)	
	当第2四半期 平成28年4月1日から 平成28年9月30日まで	前第2四半期 平成27年4月1日から 平成27年9月30日まで
売上高	18,401	21,141
売上原価	13,836	15,927
売上総利益	4,565	5,213
販売費及び一般管理費	3,112	3,892
営業利益	1,452	1,321
営業外収益	149	138
営業外費用	544	611
経常利益	1,057	848
特別利益	36	61
特別損失	28	21
税金等調整前四半期純利益	1,065	887
法人税・住民税及び事業税	301	342
法人税等調整額	34	△134
親会社株主に帰属する四半期純利益	730	679

◆売上高構成比（連結）

機種別売上高構成比(当第2四半期)



地域別売上高構成比(当第2四半期)



新製品を市場に投入

◆CNC旋盤 M08JL5-II

M08J-IIのロングストローク仕様として「CNC旋盤 M08JL5-II」を開発しました。

- 最大加工長 500mmが可能です。
- 卓越した切削能力により高生産が可能です。
- 異常負荷検出リトラクト機能により、干渉時の機械へのダメージを軽減します。
- デバッグ時の干渉防止機能により安心セットアップが可能です。
- 熱変位補正機能により、高精度加工を実現します。
- 圧倒的なコストパフォーマンスを実現しました。
- ターンメイトiによる搭載型対話プログラミングソフトをオプションで搭載可能です。



◆CNC精密自動旋盤 SS38MH/SS38MH-5AX

主軸移動型自動旋盤とマシニングセンタの融合による生産型複合加工機として「CNC精密自動旋盤 SS38MH/SS38MH-5AX」を開発しました。

- バー材から複雑形状部品の完品加工が可能です。
- 同時5軸加工が可能です。(SS38MH-5AX)
- ワークに合わせてガイドブッシュ、ガイドブッシュレスの選択が可能です。
- 主軸移動型により長尺ワークの加工も可能です。
- 最高回転速度 20,000min⁻¹ の高速工具主軸での複合加工が可能です。
- X1軸、Y1軸、Z1軸スライドにリニアスケールを標準搭載しています。そのため高精度加工に対応します。
- Y軸付背面刃物台により、背面複合加工と主軸側での完全オーバーラップ加工が可能です。
- 二面拘束ホルダにより、重切削に対応します。
- 多くのソフトウェアを標準で搭載しています。



展示会を開催

取引先の開拓を積極的に進めてまいりました。

2016年6月23日から2日間、ツガミ長岡工場にてツガミテクニカルフェア2016を開催いたしました。

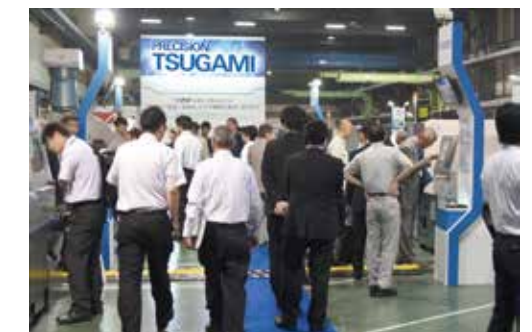
2016年6月27日から2日間、津上精密机床（浙江）有限公司〔中国〕にてTSUGAMI CHINA TECHNICAL FAIR 2016を開催いたしました。

2016年9月12日から6日間、米国（シカゴ）で開催されたIMTS 2016（米国国際工作機械見本市）に出展いたしました。

他、多くの国内外の展示会に出展を行い、大勢のユーザー、ディーラー様に来場いただき、更なる市場拡大のため活発な商談を行いました。



IMTS2016(米国国際工作機械見本市)



ツガミテクニカルフェア2016



TSUGAMI CHINA TECHNICAL FAIR 2016